

各位

会社名 アスクル株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 吉岡 晃
 (コード番号:2678 東証一部)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役 CFO 玉井 継尋
 TEL 03-4330-5130

その他の関係会社の決算に関するお知らせ

本日、当社のその他の関係会社であるZホールディングス株式会社（本店所在地：東京都千代田区紀尾井町1-3、代表者の名前：代表取締役社長 川邊 健太郎）より、2021年度第1四半期決算説明会プレゼンテーション資料が発表されましたが、その資料に当社グループに関する記載がありましたので、該当ページに関し別添のとおりお知らせいたします。

添付資料中、当社グループの売上高と売上原価、ならびにBtoB事業のインターネット経由売上高に関する記載がございますが、以下のとおりZホールディングス株式会社と当社の各連結会計期間は異なっており、当社が公表する決算数値とは合致いたしません。

連結会計期間	Zホールディングス株式会社	当社
第1四半期	2021年4月1日～2021年6月30日	2021年5月21日～ 2021年8月20日
	添付資料中の以下の記載 ・5ページおよび6ページ アスクルBtoB事業（インターネット経由） の四半期売上高 ・9ページ アスクルグループ売上高および売上原価の増減額	

別添 Zホールディングス株式会社 2021年度第1四半期決算説明会プレゼンテーション資料(抜粋)

(注) 2021年5月20日時点でZホールディングス株式会社は当社発行済株式総数の44.92%を所有しております。

以上

Zホールディングス株式会社 決算説明会

2021年度 第1四半期

2021年8月3日

Z HOLDINGS

1

全社トピックス・連結業績

2

セグメント別トピックス・業績

3

海外における事業展開

4

2021年度 業績予想

コマース事業

事業戦略の進捗：本質的なサービス品質改善によるユーザー体験の向上

- アスクル、出前館と協働し、日用品等の**即配サービス「PayPayダイレクト by ASKUL」の実証実験¹を開始**
- ラストワンマイルの即時配達ニーズを把握し、**取扱商品の拡大や他地域・他サービスでの展開を検討**

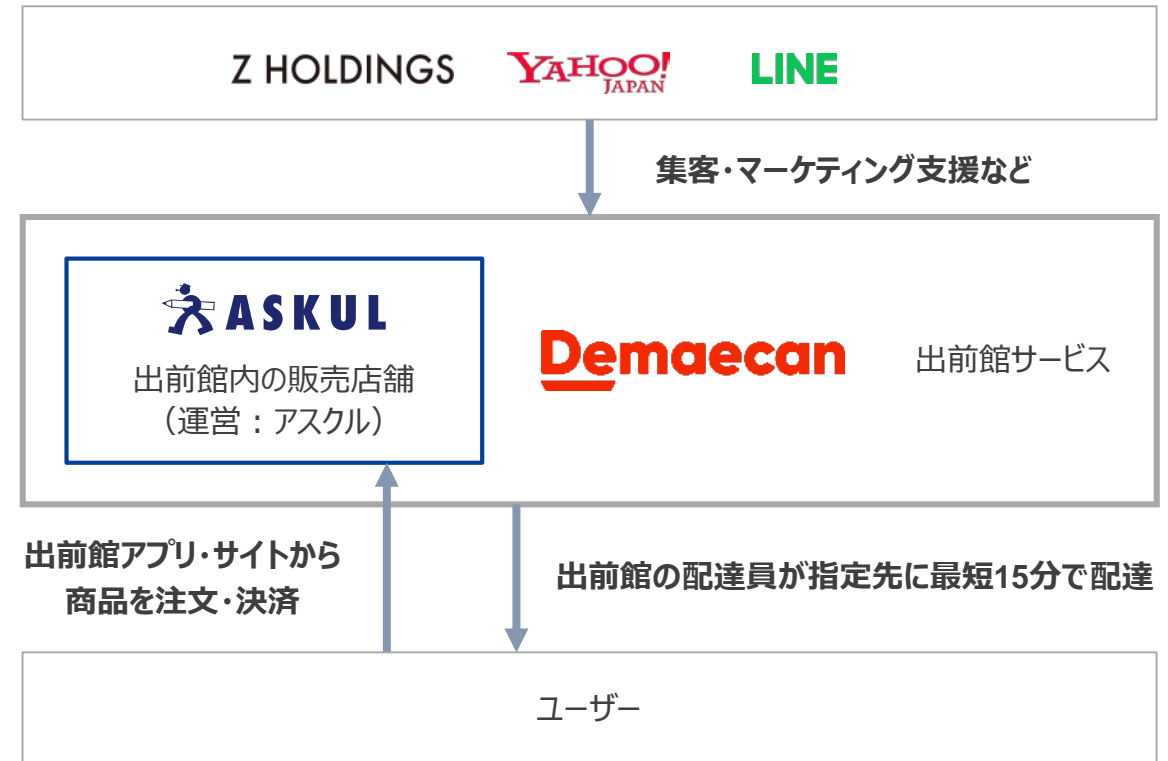
実証実験の概要



実施期間	2021年7月28日～
対象エリア	東京都板橋区を含む一部エリア
取扱商品	<p>約300種類（予定）</p> <ul style="list-style-type: none"> 洗濯用品、掃除用品、電池、ベビー用品、衛生用品、ペット用品などの日用品 チルド食品（予定）、冷凍食品、カップ麺、レトルト食品、パン、ジュース、酒類等の食料品や飲料



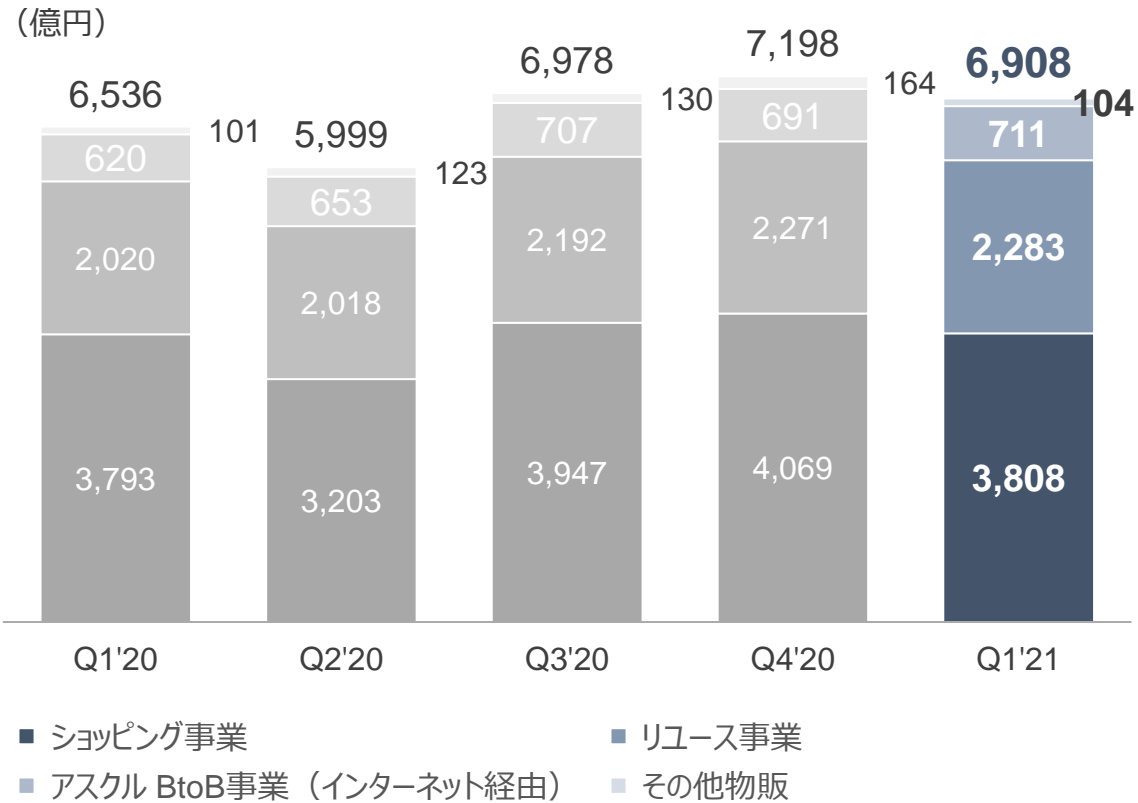
配送サービスの流れ



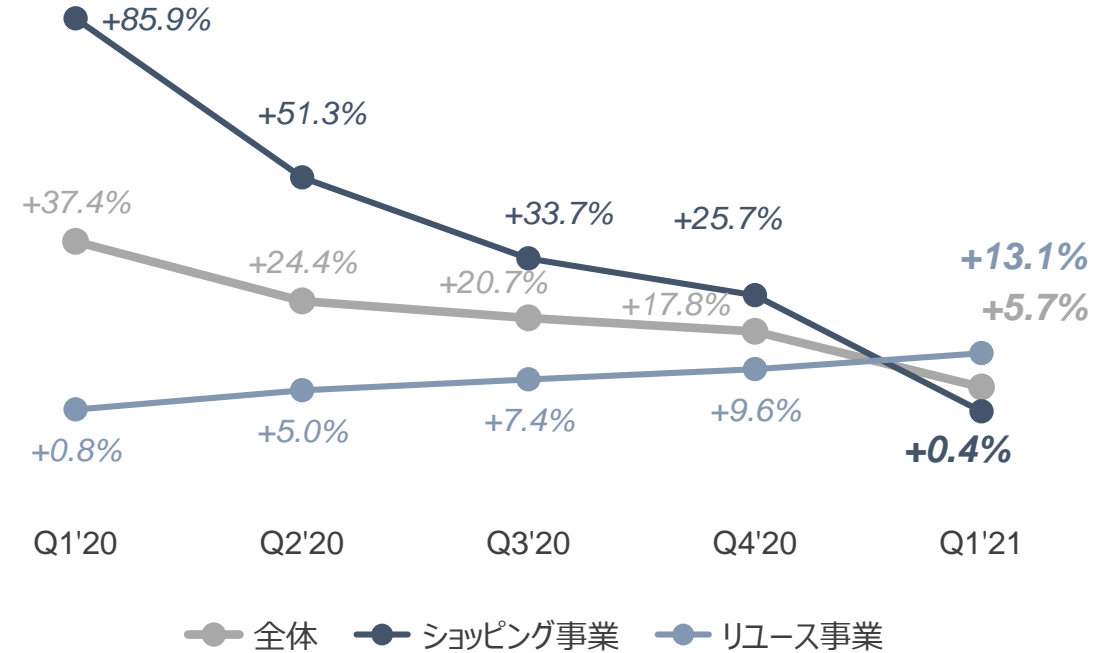
1. 実証実験のため、早期に終了する場合あり

- ショッピング事業取扱高は、前年同四半期比のハードルが高かった一方、**プラス成長を堅持**
- リユース事業取扱高は、「ヤフオク!」の客単価向上や、「PayPayフリマ」の堅調な拡大により、**2桁成長を達成**

物販取扱高¹



物販取扱高¹ 成長率 (YoY)



1. 取扱高の定義は本資料P.58参照

(百万円)	FY2020 Q1	FY2021 Q1	YoY
売上収益	175,327	195,979	+11.8%
物販EC	140,168	160,006	+14.2%
ショッピング事業	65,293	74,810	+14.6%
リユース事業	12,842	14,034	+9.3%
アスクル BtoB事業（インターネット経由）	62,033	71,161	+14.7%
サービスEC	956	2,837	+196.7%
その他	34,201	33,134	-3.1%
売上原価	78,068	85,223	+9.2%
販管費	65,869	88,118	+33.8%
販売促進費+広告宣伝費	11,567	25,216	+118.0%
その他販管費	54,302	62,902	+15.8%
その他収益及び費用	-7	0	N/A
調整後EBITDA / マージン	41,459 (23.6%)	35,420 (18.1%)	-14.6%

Appendix

全社・財務

(億円)		Q1	前年同四半期差	YoY	主な増減要因
売上収益		3,733	+994	+36.3 %	<ul style="list-style-type: none"> • LINE連結による増加 +704 • ヤフー +122 • アスクルグループ +73 • ZOZO +54
売上原価		1,195	+191	+19.0 %	<ul style="list-style-type: none"> • LINE連結による増加 +79 • アスクルグループ +57
販売費及び一般管理費		2,023	+805	+66.1 %	-
以下主な内訳	人件費	535	+241	+82.2 %	• LINE連結による増加 +212
	減価償却費及び償却費	338	+92	+37.6 %	• LINE連結による増加 +82
	販売促進費	288	+166	+136.0 %	<ul style="list-style-type: none"> • 昨年同四半期における費用削減による反動 • 取扱高の伸長によるポイント費用の増加 • LINE連結による増加 +16
	業務委託費	261	+95	+57.4 %	• LINE連結による増加 +77
その他収益及び費用		-	+9	N/A	-
営業利益		513	+7	+1.5 %	-

コマース事業

項目	内訳
物販EC	—
ショッピング事業	「Yahoo!ショッピング」、「PayPayモール」、「ZOZOTOWN」、「LOHACO」、「チャーム」、「LINE ショッピング」、「LINE FRIENDS」、「LINEギフト」
リユース事業	「ヤフオク!」、「PayPayフリマ」、「ZOZOUSED」
アスクル BtoB事業 (インターネット経由)	—
サービスEC	「Yahoo!トラベル」、「一休トラベル」、「LINEトラベル（海外）」、その他
その他	プレミアム会員、アスクル BtoB事業（インターネット経由以外）、バリューコマース、その他

項目	主なサービス
eコマース取扱高	—
物販系取扱高	—
ショッピング事業	「Yahoo!ショッピング」、「PayPayモール」、「ZOZOTOWN」、「LOHACO」、「チャーム」、「LINE ショッピング」、「LINEギフト」、「LINE FRIENDS」
リユース事業	「ヤフオク!」、「PayPayフリマ」、「ZOZOUSÉ」
アスクル BtoB事業 (インターネット経由)	—
その他（物販）	「Yahoo!チケット」、「おうちダイレクト」
サービス系取扱高	「一休.com」、「Yahoo!トラベル」、「Yahoo!ココ ¹ 」、「出前館」
デジタル系取扱高 ¹	「ebookjapan」、「LINEマンガ」、「LINE MUSIC」、「LINEスタンプ」、「LINEゲーム」、「LINE LIVE」、「LINE占い」、その他有料デジタルコンテンツ

1. 当該サービスの収益は、メディア事業セグメントに計上